


プログラム名	ブラインドツアー		活動時間 60～90分
概要	<p>○4～6人グループで、目隠しをした状態でロープをつたいながら下山する活動。</p> <p>○最大人数 70人（それ以上の場合は相談）</p>		
ねらい (SDGs)	 	<p>○視界を遮られる非日常的な状況の中、グループ内での助け合いを通して、パートナーシップの育成・向上につなげる。</p>	
準備物 (服装など)	<p>○教育センター・・・救急セット</p> <p>○研修団体・・・運動着（長袖、長ズボンが望ましい） 軍手、アイマスク、眼鏡ケース</p>		
研修の流れ	<p>○集合場所に整列（団体引率者の指導）</p> <p>○準備体操</p> <p>○活動の説明（センター職員）</p> <p>○コースに移動</p> <p>○練習コースを行う（約10分）</p> <p>○本番コースを行う（20～30分）</p> <p>○集合し終わりのあいさつ</p> <p>※60分予定の場合の時間</p>		
研修場所	<p>集合場所</p> <p>○屋外・・・冒険の森 下広場 （裏面参照） ふれあいの広場</p>	<p>活動場所</p> <p>冒険の森 ブラインドツアーコース</p>	
研修生への留意点	<p>○班でまとまって活動すること。</p> <p>○アイマスクをしっかりと付けること。 （手ぬぐいの場合は、しっかりと結んでおくこと）</p> <p>○ロープは両手でしっかり持つこと。</p> <p>○ロープの分岐点は、1本の方に進むこと。</p> <p>○木やロープによって妨げられて前に進めない場合は、ロープをくぐって進むこと。</p> <p>○ロープをわざと揺らさないこと。</p> <p>○地面がどんな状態か、どっちに進むか、ロープをくぐるかなどグループで声かけをしながら共有すること。</p> <p>○班員とぶつからないように適度な間隔をとること。</p> <p>○センター職員や引率者の話を聞くこと。</p> <p>○楽しみつつ、怪我をしないように落ち着いて活動すること。</p>		

引率者への
留意点

班分け
4～6人班

○事前準備

- ・研修生の班分け（4～6人が望ましい）
- ・引率者の観察ポイントの配置を決めてください。
（各コースのスタート、コース上観察地点、ゴール地点）
- ・軍手、目隠しの準備を周知してください。
（手ぬぐいも可だが、結ぶのが大変なためアイマスクが好ましい）
- ・眼鏡ケースの準備を周知してください。
（研修生の眼鏡は、団体引率者で管理してください）

○研修当日（研修の流れ）

- ①集合場所にて整列してください。
（活動開始時刻には整列が完了している状態）
 - ・荷物は冒険の森広場に置くことができます。
軍手と目隠しだけ持ってってください。
- ②活動についての説明をします。（センター職員）
- ③コースに向かうため、山を登ります（10分程度）
- ④ロープの扱い方などを知るために練習コースを行います。
※一緒に登ってきた引率者にスタートの合図をお願いすることがあります。
- ⑤本番コースを行います。
A～Dコースがあります。事前打ち合わせにて相談します。
各ポイントにて観察および指導をお願いします。
ゴール地点の引率者は、目隠しを取らせ終わりの集合場所で待機させてください。

